



## 「人生会議」

救急看護認定看護師 角 順子

人生会議とは、ACP（Advance Care Planning）と言います。将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、本人を主体に、そのご家族や近しい人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援するプロセスのことです。

当院には、昼夜問わず多くの重症者が搬入されます。突然訪れたもの時、望む医療やケアについて方針が決まっている方は少なく、ご家族は突然の出来事に対する代理意思決定を求められ、戸惑われる場面も多々見受けられます。

平成30年度厚生労働省が行った「人生の最終段階における医療に関する意識調査」でも、7割の方が人生会議について知らないという結果が出ています。誰にでも命に関わる大きな病気や事故に遭遇する可能性があります。自分が希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むか自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い共有することが重要です。

大切な家族のため、何より自分自身のために人生会議（ACP）について考えてみてはいかがでしょうか。

話し合いの進めかた（例）



参考文献：厚生労働省  
人生の最終段階における  
医療に関する意識調査

厚生労働省  
ACP 普及・啓発リーフレットより抜粋

## マスクによるスキントラブルはありませんか？

皮膚・排泄ケア認定看護師 日田 さやか

日頃から新型コロナウイルス感染症予防のため、N95 マスクやサージカルマスクを着用されている方が多い今、マスク着用により起こるスキントラブルが多発しています。予防と対策についてお知らせいたします。

### 【予防と対策】

#### ◎スキンケアの実施 ⇒ **健康な皮膚を保つ**

**洗浄**：マスク着用によって中がムシ、汗も貯まります。マスクを外した後は、泡立てた洗浄剤で洗顔（こすりすぎない！）し、しっかりと洗い流します。

**保湿**：自分に合った化粧水や乳液、保湿クリームを用いて保湿を行います。

**保護**：マスクやマスクの紐が当たる部分に、クッション材を使用します。

\* 当院ではココロールやポリウレタンフィルムなどを使用  
自宅ではマスク内にガーゼを使用、紐をやわらかい幅広のものを使うなどの方法があります。

◎適宜除圧の実施：可能であれば汚染されていない場所でマスクを定期的にはずしましょう。

### 【注意点】

医療現場では N95 マスクの密閉性を損なわないように着用することが必要です。スキントラブル発生後に創傷被覆材などを貼付、軟膏やクリームを厚塗りする場合は、必ずフィットテストを行い密閉していることを確認しましょう。

